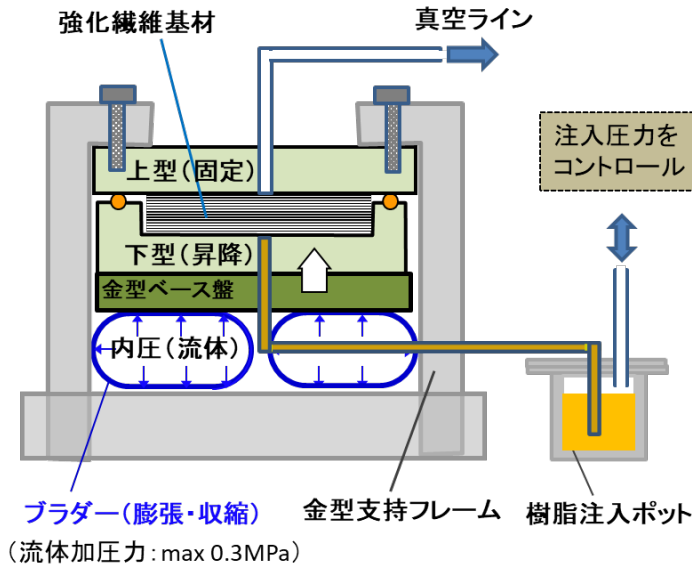


1-a-2 大型平板の成形技術（単板、サンドイッチ材）

社会実装の姿

東レ(株)、金沢工業大学



新規・簡易VaRTM装置のイメージ図

ターゲットユーザー

- ・建材用FRPパネル(サンドイッチ板)製造メーカー

ユーザーベネフィット

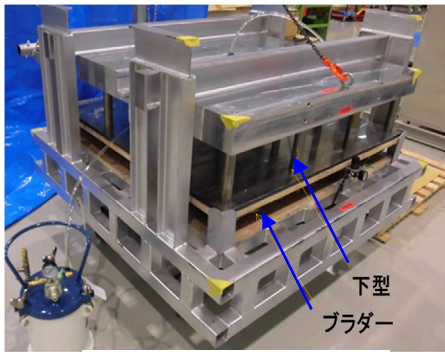
- ・FRP製造設備投資の大幅な低減が可能
- ・大量生産時は省力化がし易く、省人化が図り易い

差別化のポイント

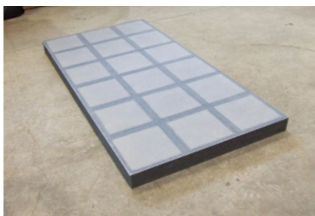
- ・油圧設備が不要な成形装置従って、設備投資が低い
- ・VaRTM成形法ながら、バギングレスなため、タクトが短い

フェーズ I の成果

大学での成果



簡易RTM成形試験装置



CFRPリブ付きサンドイッチ板・試作品

- (1) 建築材料用FRP部材として各種特徴（機能的メリット）を発揮するサンドイッチパネルに決定
- (2) 成形プロセスコストの低減: 少量から大量生産が可能な簡易RTM成形法を選定
- (3) 成形設備の低価格化を達成: 油圧使用設備を用いない『簡易RTM成形装置』の試作装置設置、成形機能を実証

企業での成果

- ・簡易RTM成形試験装置による試作成形FRPサンドイッチパネルによって、建築材料に必要な諸特性試験が実施出来た。

フェーズ II 以降の取組

進捗状況 (開発ステージ)	原理・検証	技術開発	実証・事業化前
	○	○	

実用化に向けた要素技術の開発；自動脱型／シール技術の検討